

2010 港区夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会
(財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (財)港区体育協会
主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 岩波 恵子
大会運営係 シュガー

日 時 平成22年7月4日 8:00~17:00 雨天中止(小雨の場合決行)

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 女子ダブルス

集合時間

No. 4-5 24-25 32-33 52-53	の方は am 7:50
No. 6-7 22-23 34-35 50-51	の方は am 8:20
No. 2-3 26-27 30-31 54-55	の方は am 8:40
No. 12-13 16-17 40-41 44-45	の方は am 9:00
No. 10-11 18-19 38-39 46-47	の方は am 9:30
No. 8-9 20-21 36-37 48-49	の方は am 9:50
No. 14 15 42 43	の方は am 10:20

上記以外の方は am 10:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 6ゲーム先取 ノードバンテージスコアリング方式
セルフジャッジシステム (天候等で変更もあります。)

表 彰 1~3位(表彰状)

そ の 他

- ・試合球は参加者がダンロップフォートイエロー1缶を用意し、試合毎に両者で出し合う。敗者がセットボールを持ち帰る。勝者が未開封缶を持ち上がる。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス4本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。